

令和 7 年 12 月吉日

福島県薬剤師会  
会長 長谷川 祐一先生

福島県災害医療コーディネーター  
福島県立医科大学附属病院 病院長補佐  
島田 二郎

## 2025 年度 災害薬事実習 開催のご案内

平素より大変お世話になっております。年の瀬のご連絡となり、大変申し訳ございません。2025 年度の災害薬事実習の開催についてのご案内です。

例年開催している災害薬事実習ですが、今年度も集合型研修とし、グループディスカッションや実習を盛り込んだ内容となっています。つきましては、会員の皆様への情報提供をお願いいたします。

なお、本実習は例年同様、東北大学と福島県立医科大学の共同事業である「コンダクター型災害保健医療人材の養成プログラム」のカリキュラムに該当しますが、プログラム受講生以外の一般参加も受け付けております。

### 【災害薬事実習 概要】

- 開催日：2026 年 2 月 1 日（日）
- 開催時間：13：00 ～ 16：40（予定） ※ 12:30 より受付開始
- 参加方法：集合型研修
- 会場：福島県立医科大学 I&H 光が丘薬局 2F 会議室（後述の地図参照）
- 受講料：無料
- 実習プログラム：詳細に関しては別紙のプログラムをご参照ください
- 定員：24 名程度
  - ※ 申込み多数の場合は抽選となる可能性があります、予めご了承ください
- 備考
  - ・実習終了後には修了証書を発行します
  - ・お申込みいただいた方には、受講の可否をメールにてご連絡致します

### 【災害薬事実習テーマ】

「災害時の薬剤師の支援に必要な基礎知識・技術の修得」

※ 今回は自身が外部からの支援者を受け入れる立場になった（受援側）想定で講義・実習を行います

### 【実習責任者】

- 福島県立医科大学附属病院 病院長補佐 島田二郎

なお、本実習は東北大学と福島県立医科大学の共同事業である「コンダクター型災害保健医療人材の養成プログラム」のカリキュラムの一環です

### 【お申し込み方法】

- 下記の Google フォームに必要情報をご入力ください  
(URL) <https://forms.gle/m3sLNYqTsKnMYAhq6>  
(QR コード) 右図の通り
- お申し込み締め切り：2026 年 1 月 23 日（金） 17 時

### 【申込用 QR コード】



### 【お問い合わせ】

- お申込み・講義内容等に関するお問い合わせは下記にお願いします
  - ◆ 総合南東北病院 薬剤科 塚本 宇史 （つかもと たかふみ）
    - TEL : 024-934-5672 (薬剤科直通)
    - メールアドレス : saigaiyakuji.fmu@gmail.com
    - お願い：可能な限りメールでのお問い合わせにご協力ください

## 【研修会場・駐車場地図】



## 2025 年度 福島県災害薬事実習 プログラム

【研修日時】 2026 年 2 月 1 日（日） 13:00 ～ 16:40（予定） ※ 12:30 より受付開始

【会場】 福島県立医科大学附属病院 I&H 福島光が丘薬局 2F

【プログラム】 ※ 下記の講義時間等は告知無く予定を変更する可能性があります。予めご了承ください。

項目	時刻	講義時間	講義名等	講義形式
	12:30 ～ 13:00	30 分	受付開始	
1	13:00 ～ 13:15	15 分	開会・注意事項のご案内	
2	13:15 ～ 13:20	5 分	開会の挨拶	
3	13:20 ～ 14:00	40 分	災害時の共通言語	講義・スモールグループディスカッション
4	14:00 ～ 14:45	45 分	災害時の初期対応	スモールグループディスカッション
	14:45 ～ 14:55	10 分	休憩	
5	14:55 ～ 15:40	45 分	災害薬事ニーズの検討	スモールグループディスカッション
6	15:40 ～ 16:25	45 分	災害時の本部の動き	シミュレーション
7	16:25 ～ 16:35	10 分	総合討論	質疑応答
8	16:35 ～ 16:40	5 分	閉会・連絡事項	

## 【プログラム詳細】

### ■ 災害時の共通言語

(実習形式・獲得目標)

- スモールグループディスカッションを通じて「災害時の共通言語の使い方」を修得することを目標とします

(内容詳細)

- 災害時の共通言語である「CSCATTT」および「CSCAPPP」の使い方を学びます

### ■ 災害時の初期対応

(実習形式・獲得目標)

- スモールグループディスカッションを通じて「災害時の初期対応」の知識・技術の修得を目標とします

(内容詳細)

- 災害時の初期対応として、いわゆる「本部立ち上げ」に必要な知識・技術を学びます。また、本部運営開始時の注意事項も学んでいただきます。

### ■ 災害薬事ニーズの検討

(実習形式・獲得目標)

- スモールグループディスカッションを通じて「災害薬事ニーズ」を検討する技術の修得を目標とします

(内容詳細)

- 様々な災害医療ツール等を用いて災害時の薬事ニーズの収集、その対応に関して学びます

### ■ 災害時の本部の動き

(実習形式・獲得目標)

- シミュレーションを通じて「災害時の本部の動き」を修得することを目標とします

(内容詳細)

- 講義全体のまとめとして、災害薬事に関わる本部業務の立ち上げ・運営に関する実践的なシミュレーションを行います

【お問い合わせ】 お申込み・講義内容等に関するお問い合わせは下記にお願いします(可能な限りメールでのお問い合わせにご協力ください)

### ■ 総合南東北病院 薬剤科 塚本 宇史 (つかもと たかふみ)

- TEL : 024 - 934 - 5672 (薬剤科直通)
- メールアドレス : saigaiyakuji.fmu@gmail.com